

山流パーシルバー

(1)

第 36 号 平成 17 年 6 月 15 日

〒270-0114 流山市東初石 3-103-18

発行 社団法人流山市シルバー人材センター

TEL 04-7155-3669

会長 五十嵐 克夫

E-mail nagareyama@sjc.ne.jp

6

通 常 総 会

第 平成 17 年 5 月 23 日 (月)

44

回 平成 16 年事業報告・決算・監査報告

第 4 4 回通常総会開かる

(社)流山市シルバー人材センターの第 4 4 回通常総会が、去る 5 月 23 日 (月) 午前 9 時半より初石公民館に於いて開催された。総会は石橋理事の司会で始まり、吉川副会長の開会の宣言、五十嵐会長挨拶があり、続いて公務多忙の中ご来賓として出席頂いた井崎義治市長 (代理 飯田保健福祉部長)、大塚堯玄県会議員、小宮清子県会議員より、ご祝辞とご挨拶を頂きました。続いて議長選出に入り議長に 2 地区三橋邦雄氏、議事録署名人に 4 地区斉藤六郎氏、9 地区山本清氏、が選出された。議事に先がけ出席状況の報告があり、会員総数 598 名出席者 157 名 表決委任状者 260 名 計 417 名にて会議の成立が報告され、議案審議に入りました。議案はシルバー人材センターの 16 年度事業報告、決算、監査報告、続いてコミュニテイプラザ、会員互助会の同様報告が逐次上程され、提案された議案 9 件はすべて原案のとおり可決、承認された。

シルバー人材センターの 16 年度事業報告の中で、事務局長より 2 月 24 日に県の検査、3 月 19 日に市の監査が有り、規定の不備、議事録の保存等に関するいくつかの問題点を指摘され、実施することが報告された。そのせいか議案に対する質問等は例年に無く少数でほぼ予定通り 11 時半、吉川副会長の閉会のことばで無事に終了しました。



安全はシルバーみんなの合言葉

理事会

『理事会だより』

理事 中嶋耕二

平成17年度第2回理事会 5月9日13時30分開催

吉川副会長の進行により、平成17年度決算総会を迎えるに当たり、五十嵐会長、田村事務局長より説明等があり各理事及び監事より質疑応答がありました。次に新規開拓事業（独自事業：カルチャー教室）①パソコン教室②英会話教室③補習教室④実務書道教室⑤俳句教室の各担当理事からの進行状況並びに問題点等の報告があり。全体的に当初の予定より各事業とも開設予定日が少しおくれ気味になっております。

委員会

『適正就業委員会だより』

適正就業委員長 中嶋耕二

5月12日（木）午後1時より3時シルバー適正就業委員会10年以上就業会員異動対象者（公共：民間共）の調査を行う。

『事業運営推進委員会だより』

事業運営推進委員 加藤吉彦

今年度第2回委員会を、6月6日（月）午後開催。①カルチャー教室（総称・補習教室の呼称を変更）について、進捗状況を確認しました。各教室とも、熱心に準備をすすめています。②指定管理者制度が開始された場合の対応について、準備体勢の意見交換を行いました。③就業開拓の一環として、企業訪問を実施する方向で議論を行いました。

『互助会だより』 利根運河ハイキングに寄せて

互助会理事 三上 要

互助会主催の第一回ハイキング「利根運河に沿って歩こう」を去る5月29日（日）に行った。出発時刻には穏やかな行楽日和となった。小池互助会長さんから自然と親しみながら楽しむようにとの挨拶、会員の塚田指導員さんから注意事項のあとハイキングに先立ち国土交通省利根運河出張所長（小島加知良）さんのご厚意により、交流館を見学することができ利根運河の歩みなどについて説明をいただいた。参加18名（申込30名）は公園前を元気にスタート。運河に沿ってのハイキング途中のひょうたん池では、睡蓮が花盛り、戯れる水鳥、すばらしい光景、



我々も元気はつらつ「すかんぼ」子供の頃食べたねと話しつつ、山高野歩道橋折り返し水と緑のふれあい公園にて小休憩、ゴーンという食用ガエルのひびき、いろいろ語りながらの2時間のハイキング、楽しかったです。

『広報編集委員会だより』

広報編集委員 平原吉子

5月23日総会・理事会の後に開催。広報「シルバー流山」を月刊発行にして2回の反省点と改善の意見交換を行いタイトルの文字の変更・左開きに改正を行い、6月号の記事構成と執筆依頼の担当などを確認しました。

同好会

『パソコン同好会・5月例会』

同好会副会長 加藤 吉彦

5月17日（火）午後1時～3時、コミュニティプラザで開催。①会報「シルバー流山」が4月から毎月の発行になったので、年間を通して同好会の会員が輪番制で、毎月2名で編集することになり、月別の担当教者を決定しました。②シルバー新規事業の1つとなる「パソコン教室」講師担当者の募集・リハーサルのおすすめ方・教材の内容の確認等について意見交換を行い、実施に向けた準備を進めていきます。

安全はいつでも気配り心がけ

職場紹介

平方自転車保管所

平方自転車保管所

伊藤 秀哉

今日は多くの皆様に余り知られていない平方の自転車保管所の仕事の苦と楽を二つに分けてお知らせしたいと思います。そもそも、私達の仕事は流山市から全面委託の形で市の職員に代わってルールに則り市民に奉仕するのがメインの仕事ですが、其処は市民が駅周辺に捨てた自転車も処分する清掃の役目も担っています。現在七名の侍で二人体制の労働です、事務処理や電話連絡はてきぱきと先々の事を考え仕事こなし、市民と接する時は笑顔で対応出来る年齢になっているのが私達の強みでしょうか……自慢して良いと思うのは、勤務している全員が気のいい連中ばかりで職場の班長としてこんな嬉しい事は有りません。保管所では、不文律では有りますが（１）仲良く働く（２）相手を尊重する（３）誰でも公平で差別しないを実践している所為か、仲間意識が生まれ、伸び伸び働ける楽しい職場と成っております。苦の面については体力的と精神面とがありますが、炎天下の台帳細記や寒風裡の処分など百台～二百台ともなると、一日中外に居るので中仲体力の消耗の厳しい仕事ですが、私達七人は生存競争の社会の荒波に揉まれているので我慢ができるのですが、一番こたえるのは、私達を見下した態度・言動の心無い市民に接したときは何とも云えない悲しい気持ちになりますし、その様な人を啓蒙出来ない無力の自分に情けなく思う時も、七人の同僚に支えられて、市からの付託に答えています。



トピックス

「振り込め詐欺対策」

なりすました相手に、騙されないためには偽り連絡などで、パニック状態にならない冷静な対応が必要です。

思い込みから脱出するポイント

- 1 疑問はとにかく口に出して聞いて下さい。
- 2 理由をつけて、いったん電話を切って下さい。
- 3 時間が切迫した状況を避け、間合いを入れて下さい。
- 4 家族や近所の人に相談して下さい。
- 5 多額の現金は、複数の金融機関に分けて預金し、一ヶ所で引き出せないようにするなど、自分がパニック状態になったときにリスクを伴う行為が簡単にできないようにして下さい。

《ご存知ですか》

健康増進法は国民の健康増進の総合的な推進に関して基本的な事項を定めるとともに、国民の栄養の改善・健康の増進を図るための措置を講じることにより、国民保健の向上を図ることを目的として公布されました。第 25 条では、受動喫煙の防止が義務づけられました。（平成 15 年 5 月 1 日施行）

掲示用

この電話 **オレオレ** 詐欺?



被害防止 3 箇条

- 1 本当に家族からの電話か確認してください!
- 2 本人に確認するまでは、お金は振り込まないでください!
- 3 振り込む前に家族や警察に相談してください!

資料提供：流山警察署

安全就業は一人一人の意識から

事務局だより

6月の予定			7月の予定		
日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
15	水	配分金支払日 広報6月号発行	1	金	安全・適正就業推進員研修会(千葉市)
16	木	千葉県シルバー人材センター連合会総会	2	土	
17	金		3	日	
18	土		4	月	
19	日	佐倉市シルバー人材センター視察(書道教室)	5	火	
20	月	拡大幹部会議 理事会 広報(委)	6	水	安全・適正就業研修会(千葉市)
21	火	パソコン同好会例会	7	木	
22	水		8	金	
23	木	全国シルバー人材センター総会	9	土	
24	金	平成17年度上期東葛SC会「柏市」	10	日	
25	土		11	月	登録説明会 幹部会
26	日		12	火	安全対策パトロール
27	月		13	水	
28	火		14	木	
29	水	高齢者パソコン講座終了式	15	金	配分金支払日 広報7月号発行
30	木				

- 新会員の紹介「敬称略」5月～6月入会
第6地区高橋ヒサ子 第8地区大谷 忠 笠原久美子 第9地区黒田恵子 本田恭三
- 就業情報案内(希望者は、シルバー人材センターまで) 電話 7155-3669
① 介護施設の送迎運転要員 ② コミュニプラザでパソコンのできる女性会員
- シルバー人材センター本部事務員(総務・企画担当)募集
詳細は、事務局田村まで
- ちばシルバーフェア2005開催に伴う出展作品募集
資格 会員及び職員 〆切り日 本年8月末 作品分野 絵画・書道・写真・表装・陶芸・手工芸
ちばシルバーフェア2005開催 会期「10月12日(水)～10月16日(日)」場所 千葉市美術館
主催 千葉県シルバー人材センター連合会 後援千葉県・千葉労働局
申し込みは流山市シルバー人材センターへ 電話 7155-3669まで

編集後記

- 6月号
一部の方のご意見を受け表題の文字、又左綴じに変えてみました。
朝令暮改の誹りは、手作り広報ですので敢えてお受けしますのでご高説を！

<編集委員>
竹嶋耕一 加藤吉彦
松田 明 三上 要
浅野正勝 平原吉子
塚田正信

『事故ゼロ』は我がシルバーの合言葉